

科目名 Course Name	社会の理解 I Understanding Society I				ナンバリング No.	J1-003	
年次	1 年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡方法	C-Learning で対応。または栄養棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修／選択	選択(介護福祉士養成課程必修)						
関連 DP	DP2,DP5,DP6						
授業の概要と 到達目標	①個や集団、社会の単位で人間を理解する視点を養うことができるようにする。 ②生活と社会の関係性を体系的に捉えることができるようにする。 ③対象者の生活の場としての地域という観点から、地域共生社会や地域包括ケアシステムの基本的な考え方としくみを習得できるようにする。 ④日本の社会保障の基本的な考え方、しくみについて説明できるようにする。 ⑤高齢者福祉、障害者福祉及び権利擁護等の制度・施策について介護実践に必要な観点から、基礎的な知識を説明できるようにする。						
授業の方法	テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とするが、理解を深めるため、グループワークやディスカッションを取り入れる。毎回書き込み式の資料を活用し、授業終了後にリアクションの入力、授業の振り返りと知識定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	地域社会における生活とその支援について説明することができる。 社会保障制度と介護保険制度のしくみについて説明することができる。					
	L03						
	L04	生活と社会の関係を踏まえて、介護実践の場でそれらを活用した利用者支援ができる。					
課題に対する フィードバック	リアクションペーパーにて理解度等を測定、記載された質問事項には、翌週回答する。						
教科書／ 参考図書	教科書:『最新・介護福祉士養成講座 第2 巻 社会の理解』中央法規出版 『福祉小六法』ミネルヴァ書房						
履修上の留意点 やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	以下の視点で判断する。履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートを取り、学んでいること。周りに迷惑をかけるような態度は、減点対象とする。		30				
レポート／作品							
発表							
小テスト							
試験	選択式、穴埋め、記述、事例問題、文章の正誤を判断する問題等により、知識の確認をする。					70	
その他							
合 計			30			70	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の目標と進め方、成績評価についての説明、諸注意等)。 私たちの生活と社会福祉① 生活の基本機能
	事前・事後学習	事前:教科書を購入し、目次を閲覧しておく 事後:シラバスを再度読んでおく
2	授業内容	私たちの生活と社会福祉②ライフスタイルの変化
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
3	授業内容	私たちの生活と社会福祉③ 家族、社会、組織
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
4	授業内容	地域福祉の理念とシステム(地域、地域社会、地域社会における生活支援、地域包括ケアシステムの基本的な考え方としくみ)
	事前・事後学習	事前:家族の勤務先、働き方を確認する 事後:テキストの該当ページを読む
5	授業内容	社会保障の基本的な考え方(社会保障制度の発達、現代社会における社会保障制度の課題)
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
6	授業内容	保健医療に関する施策の概要①
	事前・事後学習	事前:自分が受診したときの領収書があれば持参する 事後:テキストの該当ページを読む
7	授業内容	保健医療に関する施策の概要②
	事前・事後学習	事前:サザエさんのアニメをみて、登場人物の職業を確認する 事後:テキストの該当ページを読む
8	授業内容	高齢者福祉の動向、高齢者福祉に関連する法律と制度
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
9	授業内容	介護保険制度①介護保険制度創設の目的
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
10	授業内容	介護保険制度②保険者と被保険者、サービスの申請、保険給付の対象者
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
11	授業内容	介護保険制度③介護保険給付の種類、サービスの内容
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
12	授業内容	介護保険制度④ 利用者負担、国民健康保険団体連合会
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
13	授業内容	介護保険制度⑤地域支援事業、地域包括支援センター、地域ケア会議
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読む 事後:テキストの該当ページを読む
14	授業内容	介護保険制度⑥介護保険制におけるケアマネジメント
	事前・事後学習	事前:テキストの該当ページを読んでおく 事後:テキストの該当ページを読む
15	授業内容	介護保険制度⑦まとめ
	事前・事後学習	事前:配布資料を過不足のないよう整理し、見直しておく 事後:試験勉強